



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月15日

上場会社名 エキサイトホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5571 URL <https://www.excite-holdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 西條 晋一
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役CFO (氏名) 石井 雅也 (TEL) 03(6834)7770
 定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月10日
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		EBITDA (注) 1		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	9,091	17.9	841	△0.9	465	△27.6	354	△42.9	184	△54.0
2024年3月期	7,713	2.4	849	—	643	3.5	621	4.1	400	△11.9

(注) 包括利益 2025年3月期 225百万円(△35.1%) 2024年3月期 347百万円(△31.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	37.78	36.84	5.2	4.3	5.1
2024年3月期	82.16	79.68	14.2	11.5	8.3

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

(注) 1. EBITDA=営業利益+償却費+株式報酬費用

2. 当社は、2023年4月19日付で東証スタンダード市場へ上場しております。そのため、2024年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益の計算においては、新規上場日から2024年3月末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	10,345	3,638	33.8	720.24
2024年3月期	6,295	3,628	57.5	736.89

(参考) 自己資本 2025年3月期 3,499百万円 2024年3月期 3,622百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	△242	△3,453	3,861	2,695
2024年3月期	864	△548	1,038	2,530

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00	294	73.0	9.6
2025年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	145	79.4	4.1
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	31.50	31.50		47.8	

(注) 2024年3月期期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 記念配当 30円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通 期	11,000	21.0	1,200	42.6	610	30.9	560	57.8	320	73.8	65.86

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
 新規 4社(社名) ワークキャリア(株)、M&A BASEサーチファンド1号投資事業有限責任組合、(株)NAPBIZ、ONE MEDICAL(株)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	4,859,030株	2024年3月期	4,916,290株
② 期末自己株式数	2025年3月期	—株	2024年3月期	—株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	4,873,161株	2024年3月期	4,869,572株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	514	64.1	223	251.0	1,558	—	1,511	—
2024年3月期	313	8.1	63	16.2	4	△15.3	5	29.3
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年3月期	310.19		302.46					
2024年3月期	1.08		1.05					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2025年3月期	10,856	3,436	3,436	2,272	31.6	706.93	706.93	
2024年3月期	5,967	2,272	2,272	2,272	38.1	462.20	462.20	

(参考) 自己資本 2025年3月期 3,434百万円 2024年3月期 2,272百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループで判断したものであり、リスクや不確定な要素等の要因が含まれており、実際の成果や業績等は記載の見通しとは異なる可能性がございます。なお、上記業績予想に関する事項は、3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(表示方法の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(企業結合等関係)	15
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の経営成績は次のとおりであります。

当社グループは「両利きの経営」を成長戦略に掲げ、プラットフォーム事業及びブロードバンド事業のユーザー数拡大による「既存事業の成長」を実現しながら、その収益基盤を活用したSaaS・DX事業への積極投資による「新たな事業の柱の構築」、M&Aによる「事業ポートフォリオの強化」を図り、持続的な成長を目指しております。

当連結会計年度は、中長期での利益の最大化を目指し、売上高の成長を優先する方針であることから、着実な成長が見込めるコンサルティングサービス（プラットフォーム事業）を中心に広告宣伝費を大幅に増加させる等の先行投資を行いました。また、2024年11月にオンライン診療事業を行うONE MEDICAL㈱を連結子会社化するなど「事業ポートフォリオの強化」も図っております。

この結果、当連結会計年度の売上高は9,091,963千円（前年同期比17.9%増）、営業利益は465,846千円（前年同期比27.6%減）、経常利益は354,951千円（前年同期比42.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は184,120千円（前年同期比54.0%減）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

（プラットフォーム事業）

プラットフォーム事業には、「エキサイト電話占い」や「エキサイトお悩み相談室」等のコンサルティングサービス、「EMININAL」やONE MEDICAL㈱が提供するオンライン診療サービス、「ウーマンエキサイト」等のメディアサービスが属しております。

当連結会計年度は、2024年11月より連結開始したONE MEDICAL㈱の業績貢献に加え、コンサルティングサービスにおいて、良質な占い師・カウンセラーの獲得及び積極的なプロモーション投資により新規会員の獲得が進みました。

この結果、売上高は4,442,381千円（前年同期比34.4%増）、営業損益は550,998千円の利益計上（前年同期比17.1%減）となりました。

（ブロードバンド事業）

ブロードバンド事業には、「BBエキサイト」等のISP（注1）サービス、格安SIMの「エキサイトモバイル」等のMVNO（注2）サービスが属しております。

当連結会計年度は、「BBエキサイト」を中心としたISPサービスの課金会員数が伸び悩んだことから、売上高は3,718,112千円（前年同期比0.1%減）、営業損益は562,044千円の利益計上（前年同期比12.6%減）となりました。

（注）1 Internet Service Providerの略で、公衆通信回線等を經由して契約者にインターネットへの接続を提供する事業。

（注）2 Mobile Virtual Network Operatorの略で、自社で無線通信回線設備を持たず、他の移動体通信事業者から借りてあるいは再販を受けて移動体通信サービスを提供する事業。

（SaaS・DX事業）

SaaS・DX事業には、「FanGrowth」や「Sharely」等のSaaS事業、Webシステムの開発・運用を行うDX事業が属しております。

当連結会計年度は、SaaS事業の成長により、売上高は931,470千円（前年同期比35.9%増）、営業損益は75,286千円の損失計上（前年同期間107,306千円の損失計上）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は10,345,546千円（前連結会計年度末比4,049,690千円の増加）となりました。これは、主にONE MEDICAL㈱等の株式取得に伴うのれんの増加によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債は6,707,421千円（前連結会計年度末比4,040,026千円の増加）となりました。これは、主にONE MEDICAL㈱の株式取得等に伴う借入金増加によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は3,638,124千円（前連結会計年度末比9,664千円の増加）となりました。これは、主に親会社株主に帰属する当期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末と比べて165,202千円増加し、2,695,708千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、242,336千円となりました。これは、主に税金等調整前当期純利益の計上231,130千円があった一方、法人税等の支払321,583千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、3,453,478千円となりました。これは、主に連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出2,865,640千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は3,861,017千円となりました。これは、主に長期借入れによる収入4,862,000千円があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループは、「両利きの経営」を成長戦略に掲げ、プラットフォーム事業及びブロードバンド事業のユーザー数拡大による「既存事業の成長」を実現しながら、その収益基盤を活用したSaaS・DX事業への積極投資による「新たな事業の柱の構築」、M&Aによる「事業ポートフォリオの強化」を図り、持続的な成長を目指しております。

2026年3月期につきましては、2025年2月14日に公表した「中期経営計画 EXCITE300」（2028年3月期の売上高150億円、EBITDA23億円、営業利益16億円、親会社株主に帰属する当期純利益10億円、時価総額300億円）の達成に向けた初年度であることから、売上高の成長性を高め、利益についても回復させていく方針であります。

売上高につきましては、オンライン診療サービスにおいて診療科目及び提携クリニックの拡大を図ることにより同サービスを中心とした成長を見込んでおります。営業利益につきましては、メディアサービスにおいて2025年4月より広告単価が下落していることから同サービスの減益を見込んでおりますが、オンライン診療サービスの利益貢献やカウンセリング事業の利益回復等により増益を見込んでおります。

以上を踏まえ、2026年3月期の連結業績予想につきましては、売上高11,000,000千円（前期比21.0%増）、EBITDA1,200,000千円（前期比42.6%増）、営業利益610,000千円（前期比30.9%増）、経常利益560,000千円（前期比57.8%増）を見込んでおります。親会社株主に帰属する当期純利益は、特別損失に本社移転費用を見込むものの320,000千円（前期比73.8%増）を見込んでおります。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な不確定要素により異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,530,505	2,695,708
売掛金	1,255,903	1,980,184
営業投資有価証券	—	261,000
棚卸資産	26,187	21,719
その他	143,823	177,946
貸倒引当金	△34,331	△53,221
流動資産合計	3,922,088	5,083,337
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,287	14,287
減価償却累計額	△14,287	△14,287
建物及び構築物（純額）	0	0
車両運搬具及び工具器具備品	45,951	49,995
減価償却累計額	△44,944	△44,759
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	1,006	5,235
建設仮勘定	—	3,175
有形固定資産合計	1,006	8,411
無形固定資産		
のれん	831,521	3,308,105
ソフトウェア	481,427	515,837
その他	273,952	183,364
無形固定資産合計	1,586,901	4,007,306
投資その他の資産		
投資有価証券	634,992	889,820
繰延税金資産	125,026	127,103
その他	95,234	298,686
貸倒引当金	△69,395	△69,120
投資その他の資産合計	785,858	1,246,490
固定資産合計	2,373,767	5,262,208
資産合計	6,295,855	10,345,546

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	814,084	772,819
未払金	275,945	457,795
短期借入金	—	500,000
1年内返済予定の長期借入金	1,140,000	760,400
未払法人税等	232,375	6,505
その他	204,988	217,837
流動負債合計	2,667,395	2,715,357
固定負債		
長期借入金	—	3,992,063
固定負債合計	—	3,992,063
負債合計	2,667,395	6,707,421
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,190	19,065
資本剰余金	2,237,112	1,885,144
利益剰余金	1,482,730	1,666,851
株主資本合計	3,733,033	3,571,061
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△110,276	△71,396
その他の包括利益累計額合計	△110,276	△71,396
新株予約権	—	1,785
非支配株主持分	5,703	136,675
純資産合計	3,628,460	3,638,124
負債純資産合計	6,295,855	10,345,546

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	7,713,952	9,091,963
売上原価	3,968,716	4,206,405
売上総利益	3,745,235	4,885,558
販売費及び一般管理費	3,101,555	4,419,711
営業利益	643,680	465,846
営業外収益		
受取利息	23	2,996
受取配当金	8,486	9,899
投資有価証券評価益	—	19,909
その他	1,461	2,417
営業外収益合計	9,972	35,223
営業外費用		
支払利息	10,292	25,811
支払手数料	—	116,854
上場関連費用	17,813	—
その他	3,962	3,452
営業外費用合計	32,068	146,118
経常利益	621,583	354,951
特別利益		
投資有価証券売却益	—	24,391
特別利益合計	—	24,391
特別損失		
減損損失	66,508	98,883
本社移転費用	—	47,948
その他	0	1,380
特別損失合計	66,508	148,212
税金等調整前当期純利益	555,075	231,130
法人税、住民税及び事業税	245,140	46,298
法人税等調整額	△92,382	△2,076
法人税等合計	152,757	44,221
当期純利益	402,318	186,908
非支配株主に帰属する当期純利益	2,246	2,788
親会社株主に帰属する当期純利益	400,071	184,120

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	402,318	186,908
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△54,431	38,879
その他の包括利益合計	△54,431	38,879
包括利益	347,886	225,788
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	345,640	223,000
非支配株主に係る包括利益	2,246	2,788

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	892,362	1,082,658	—	2,075,020
当期変動額					
新株の発行	637,974	637,974			1,275,948
新株の発行(新株予約権の行使)	3,190	3,190			6,381
減資	△727,974	727,974			—
親会社株主に帰属する当期純利益			400,071		400,071
自己株式の取得				△24,366	△24,366
自己株式の消却		△24,366		24,366	—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△22			△22
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	△86,809	1,344,749	400,071	—	1,658,012
当期末残高	13,190	2,237,112	1,482,730	—	3,733,033

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	△55,845	△55,845	3,534	2,022,710
当期変動額				
新株の発行				1,275,948
新株の発行(新株予約権の行使)				6,381
減資				—
親会社株主に帰属する当期純利益				400,071
自己株式の取得				△24,366
自己株式の消却				—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動				△22
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△54,431	△54,431	2,169	△52,262
当期変動額合計	△54,431	△54,431	2,169	1,605,750
当期末残高	△110,276	△110,276	5,703	3,628,460

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	13,190	2,237,112	1,482,730	—	3,733,033
当期変動額					
新株の発行（新株予約権の行使）	5,874	5,874			11,749
剰余金（その他資本剰余金）の配当		△294,977			△294,977
親会社株主に帰属する当期純利益			184,120		184,120
自己株式の取得				△65,681	△65,681
自己株式の消却		△65,681		65,681	—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		2,816			2,816
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	5,874	△351,967	184,120	—	△161,971
当期末残高	19,065	1,885,144	1,666,851	—	3,571,061

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	△110,276	△110,276	—	5,703	3,628,460
当期変動額					
新株の発行（新株予約権の行使）					11,749
剰余金（その他資本剰余金）の配当					△294,977
親会社株主に帰属する当期純利益					184,120
自己株式の取得					△65,681
自己株式の消却					—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					2,816
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	38,879	38,879	1,785	130,971	171,636
当期変動額合計	38,879	38,879	1,785	130,971	9,664
当期末残高	△71,396	△71,396	1,785	136,675	3,638,124

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	555,075	231,130
減価償却費	166,083	199,278
のれん償却額	39,434	185,936
減損損失	66,508	98,883
売上債権の増減額 (△は増加)	△99,857	△335,694
営業投資有価証券の増減額 (△は増加)	—	△261,000
仕入債務の増減額 (△は減少)	42,171	△62,677
未払金の増減額 (△は減少)	30,804	58,525
未払消費税等の増減額 (△は減少)	2,641	△13,236
その他	83,257	△5,887
小計	886,119	95,258
利息及び配当金の受取額	7,211	12,896
利息の支払額	△10,180	△28,907
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△18,822	△321,583
営業活動によるキャッシュ・フロー	864,327	△242,336
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形固定資産の取得による支出	△306,774	△224,568
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△300,000	△2,865,640
投資有価証券の取得による支出	—	△220,000
敷金及び保証金の差入による支出	—	△199,970
その他	58,621	56,701
投資活動によるキャッシュ・フロー	△548,153	△3,453,478
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	500,000
長期借入れによる収入	—	4,862,000
長期借入金の返済による支出	△201,246	△1,283,193
株式の発行による収入	1,275,948	—
配当金の支払額	—	△294,856
その他	△35,897	77,068
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,038,804	3,861,017
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,354,978	165,202
現金及び現金同等物の期首残高	1,175,527	2,530,505
現金及び現金同等物の期末残高	2,530,505	2,695,708

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、区分掲記していた営業外費用の「投資有価証券評価損」は、当連結会計年度において、営業外費用の総額の100分の10以下となったため、当連結会計年度においては「その他」に含めております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、営業外費用の「投資有価証券評価損」に表示していた3,837千円は「その他」として組み替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、子会社に商品・サービス別の事業本部を置き、子会社はサービスの向上と売上及び利益の拡大を目指し、事業活動を展開しております。

従って、当社は子会社及び子会社内の事業部を基礎としたサービス別のセグメントから構成されており、「プラットフォーム事業」、「ブロードバンド事業」及び「SaaS・DX事業」の3つを報告セグメントとしております。

なお、各セグメントに属するサービス内容は、以下のとおりであります。

報告セグメント	属するサービスの内容
プラットフォーム事業	<ul style="list-style-type: none"> ・「エキサイト電話占い」、「エキサイトお悩み相談室」等のカウンセリングサービス ・ONE MEDICAL(株)、「EMININAL」のオンライン診療サービス ・「ウーマンエキサイト」、「エキサイトニュース」等のメディアサービス ・M&Aアドバイザー・仲介サービス
ブロードバンド事業	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット接続サービス「BBエキサイト」等のISPサービス ・格安SIM「エキサイトモバイル」等のMVNOサービス
SaaS・DX事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェビナーPDCAクラウド「FanGrowth」、株主総会総合支援サービス「Sharely」等のSaaS事業 ・システム開発・運用等のDX事業

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。また、セグメント間の内部収益及び振替高は、実勢価格に基づいております。セグメント資産及び負債については、経営資源配分の決定及び業績を評価するための検討対象とはなっていないため記載しておりません。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	調整額 (注)1	合計
	プラットフォーム	ブロードバンド	SaaS・DX	計			
売上高							
外部顧客への売上高	3,305,327	3,721,723	686,901	7,713,952	—	—	7,713,952
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,305,327	3,721,723	686,901	7,713,952	—	—	7,713,952
セグメント利益又は損失(△)	664,640	643,381	△107,306	1,200,715	—	△557,034	643,680
その他の項目							
減価償却費	88,372	37,279	40,081	165,734	—	349	166,083

(注) 1. セグメント利益の調整額△557,034千円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント資産の金額は、当社グループでは報告セグメントに資産を配分していないため、開示していません。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	調整額 (注)1	合計
	プラットフォーム	ブロードバンド	SaaS・DX	計			
売上高							
外部顧客への売上高	4,442,381	3,718,112	931,470	9,091,963	—	—	9,091,963
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	1,704	1,704	—	△1,704	—
計	4,442,381	3,718,112	933,175	9,093,668	—	△1,704	9,091,963
セグメント利益又は損失(△)	550,998	562,044	△75,286	1,037,755	—	△571,909	465,846
その他の項目							
減価償却費	110,809	61,035	24,878	196,724	—	2,554	199,278

(注) 1. セグメント利益の調整額△571,909千円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント資産の金額は、当社グループでは報告セグメントに資産を配分していないため、開示していません。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	プラットフォーム	ブロードバンド	SaaS・DX	計			
減損損失	—	—	66,508	66,508	—	—	66,508

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	プラットフォーム	ブロードバンド	SaaS・DX	計			
減損損失	13,000	—	85,883	98,883	—	—	98,883

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	プラットフォーム	ブロードバンド	SaaS・DX	計			
当期償却額	315	—	2,500	2,815	—	36,618	39,434
当期末残高	—	—	297,500	297,500	—	534,021	831,521

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	プラットフォーム	ブロードバンド	SaaS・DX	計			
当期償却額	119,318	—	30,000	149,318	—	36,618	185,936
当期末残高	2,543,202	—	267,500	2,810,702	—	497,402	3,308,105

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

(取得による企業結合)

当社は、2024年10月28日開催の取締役会において、ONE MEDICAL(株)の株式を取得し、子会社化することを決議し、2024年10月29日付で株式譲渡契約を締結いたしました。当該株式譲渡契約に基づき、当社は2024年11月1日付で当該株式を取得しております。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 ONE MEDICAL(株)

事業の内容 オンライン診療支援事業、メディア事業

(2) 企業結合を行った主な理由

当社は、「両利きの経営」を成長戦略に掲げ、プラットフォーム事業及びブロードバンド事業のユーザー数拡大による「既存事業の成長」を実現しながら、その収益基盤を活用したSaaS・DX事業への積極投資による「新たな事業の柱の構築」、M&Aによる「事業ポートフォリオの強化」を図り、持続的な成長を目指しております。

プラットフォーム事業において、オンライン診療支援事業としてマウスピース歯科矯正サービス「EMININAL(エミニナル)」、メディア事業として「ウーマンエキサイト」や「エキサイトニュース」等を運営しております。特に、2021年7月に新規事業として開始した「EMININAL(エミニナル)」は、順調に拡大しており、今後の成長が期待できる状況となっております。

ONE MEDICAL(株)は、2022年より開始したオンライン診療事業が急速に成長しており、月商約1億円まで伸長しております。コロナ禍以降、オンライン診療市場は急速に拡大しており、今後も継続的な成長が見込まれます。

両社ともオンライン診療事業を中心に同領域でサービスを展開しており、ビジネスモデルが同様であること、また当社が展開する事業のユーザー基盤を活用し、ONE MEDICAL(株)のオンライン診療支援事業への相互送客が見込まれることから、シナジーは大きいと考えております。ONE MEDICAL(株)の全株式を取得し、連結子会社化することにより、オンライン診療事業を中心に成長を加速させてまいります。

(3) 企業結合の日程

取締役会決議 2024年10月28日
 契約締結日 2024年10月29日
 株式取得日 2024年11月1日

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

(5) 結合後企業の名称

変更はありません。

(6) 取得する議決権比率

100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したことによるものであります。

2. 連結財務諸表に含まれている被取得企業の業績の期間

2024年11月1日から2025年3月31日まで

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	3,862,048千円
取得原価		3,862,048千円

4. 主要な取得関連費用の内容及び金額

デューデリジェンス費用等 14,105千円

5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん金額

2,550,783千円

なお、のれん金額は、当連結会計年度末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算出された金額であります。

(2) 発生原因

主に今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力であります。

(3) 償却方法及び償却期間

10年間にわたる均等償却

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	736.89円	720.24円
1株当たり当期純利益金額	82.16円	37.78円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	79.68円	36.84円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、前連結会計年度においては、2023年4月19日をもって東京証券取引所スタンダード市場へ上場したため、新規上場日から前連結会計年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	400,071	184,120
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	400,071	184,120
普通株式の期中平均株式数(株)	4,869,572	4,873,161
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	—	
普通株式増加数(株)	151,492	124,423
(うち新株予約権(株))	(151,492)	(124,423)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	新株予約権2種類 (普通株式2,460株)

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	3,628,460	3,638,124
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	5,703	138,460
(うち新株予約権(千円))	—	(1,785)
(うち非支配株主持分(千円))	(5,703)	(136,675)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	3,622,756	3,499,664
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	4,916,290	4,859,030

(重要な後発事象)

該当事項はありません。